



新人看護研修に参加して



当院では、平成 22 年 4 月から新人看護職員継続教育(看護大学・専門学校卒後 1 年間:新人看護師レベル I)を実施しています。

新人看護職員が基礎教育で学んだことを土台に既習内容と照合し、指導を受けながら看護実践ができるよう支援することで臨床実践能力を高め、生涯にわたって自己研鑽することを目指しています。

今回、茨城県看護協会主催の研修会に新人看護師3名が参加しました。

「新人のための接遇研修」に参加して

C棟 磯部恵美

接遇研修に参加して、組織は、「共通の目標を達成するために集まった一人暮らしの集団であり役割分担して相互補充作用を持っている」ことを認識することができました。

円滑な組織活動のために、私たち新人に求められる行動や考え方は、①早めに行動すること ②自分のできる範囲を把握すること ③できること以上のことを求められている時に助けを求める勇気をもつこと ④仕事の手順や物品の場所を覚えること ⑤自分の所在を明らかにして自分が何をするのかを事前に報告すること ⑥健康管理を徹底し出勤することを学ぶことができました。

組織における報告・連絡・相談は、人体における酸素や血液のようなものであり、情報不足等滞りがあると組織活動がうまくいかないということを理解することができました。更に、報告・連絡・相談は、上司や先輩方からのアドバイスや協力を頂く機会であるので、仕事の節目でタイミングよく行い、報告内容が正しく伝わったかどうかを確認し、漏れや追加説明をすることが必要であることを再確認することができました。今後、多くの看護実践の過程を通し、自己成長に繋げていくことが私の課題であると考えます。

><*>*</*>*</*>*</*>*</*>*</*>

「新人のための救急看護研修」に参加して

D 棟 佐藤和矢

救急看護研修に参加して、一次救命処置 (BLS) が、如何に重要であることを学ぶことができました。 傷病者に対して、一次救命処置をするかしないかによって救命率が変わってくることが解り、改めて BLS の意義について再認識することができました。

更に、緊急を要する場面に遭遇した際の評価について、貴重な学びを得ることができました。看護師は、緊急性の有無を即座に評価し、判断することで「今、何が必要なのか」、「何をするべきなのか」等の 処置に素早く移行することができ、一分一秒でも時間を短縮することが重要であると理解できました。

私は、救急看護研修に参加して、傷病者の状態を専門職として見極め、素早くアセスメントを行い、 一次救命処置を行えるよう研鑽を積む責務を痛感しました。今後、学んだことを活かし、病院や地域社 会に貢献していきたいと思います。





「新人のためのフィジカルアセスメント研修」に参加して

D 棟 武藤拓弥

フィジカルアセスメントとは、身体的側面の情報を意図的に収集し、客観的に評価判断することです。 看護師が、フィジカルアセスメントを行なう目的は、必要な看護ケアの明確化、実践した看護ケアの評価のためです。フィジカルアセスメントにおいて重要なことは、問診・視診・触診・打診・バイタルサインから得た情報を整理し、どのような変化があったのかを把握することで、状態が悪化しているのかどうかをアセスメントすることだと学ぶことができました。

新人看護師は、そのアセスメントの結果から、重症度、緊急性が高いかどうかを判断し、医師や先輩看護師に報告することが求められていることを再認識することができました。更に、報告をする際は、「何の話をするのか」・「何を伝えたいのか」・「どんな根拠からなのか」・「どうして貰いたいのか」について、簡潔明瞭に伝えることが重要であることを学ぶことができました。



表紙解説

軽井沢 雲場池(くもばいけ)

令和元年 10 月、看護学校の同窓会(卒業して50年)で、**軽井沢の雲場池(くもばいけ)**へ行って来ました。カエデやドウダンツツジが色づきはじめ、対岸の紅葉と水面に映る紅葉の色彩が周囲の木立と競演する大自然が創り出す絵画のような紅葉の美しさに、青春時代に看護を語り合った旧友と心奪われた良き日を懐かしんでいます。

当たり前の生活が戻ってきたら再度訪れたいと思います。 看護部 冨田加代子





当院の新型コロナウイルス対策



感染防止対策小委員会 岩間和美

当院では、日立市での新型コロナウイルス感染症の発生や茨城版 コロナ Next の指針を元に、面会や洗濯物の入れ替え等を制限させ ていただいておりました。

来院者に対しては検温を実施しています。診察を受ける患者さん や御家族で発熱がみられた方には、自家用車内や別室での待機をお 願いしています。急な隔離様状態による不安感が軽減できるよう分 かりやすい説明を心がけています。検温者と未検温者の混在を防ぐ ために、外来出入口の解錠時間を受付時間に合わせた 8 時 30 分に 変更しました。外来の診察室や処置室は、一人の患者さんが診療を 終えるたびに消毒を実施しています。外来診療を受ける方には、発 熱や咳などを含む風邪症状や体調不良があった場合の案内を配布 し、事前の電話での問い合わせに協力をお願いしています。精神症 状の安定している方は、主治医による電話再診を行っています。

多くの方が利用する待合室や自動販売機などは、毎日職員が次亜 塩素酸ナトリウム液で消毒を行っています。消毒作業に力を入れて いるのは病棟も同じで、院内全体で取り組んでいます。また、院内 にはアルコール消毒液を外来出入口や受付窓口、トイレの出入口、 病棟出入口など各所に配置しています。入院患者や作業療法の利用 者は作業療法時にマスク作成を行った方もおり、それを適宜使用し ています。

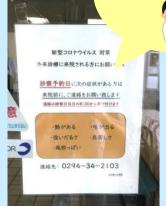
当院の職員は出勤時の検温を実施し、体調管理に努めています。 また、職員間の感染を予防するための工夫として、職員食堂ではソーシャルディスタンスを保てるよう椅子を減らし対面しないよう にしています。さらにマスクを着けていない時の感染を予防するために、無言での食事を心がけています。人と人との距離が離れても、 思いやる気持ちや助け合い、協力し合う心は離れないようにしたいですね。

感染を予防することは、一人の力では効果を発揮することはできません。 職員が一丸となり共通の目標を持って感染予防に取り組むことが大切だと考えます。 今後も継続して頑張っていきましょう!



来院されたすべての方に 検温の協力をいただいています。

感染症拡大防止に ご協力ください



風邪症状等のある方には、 事前に電話連絡 をお願いしています。





自動販売機に車いす… 手が触れる可能性のあ る場所は、毎日消毒して います。



以前は笑い声が絶えない コミュニケーションの場でしたが… 感染予防のため 対面禁止・私語厳禁です。 今は辛抱ですね。



職員食堂の様子

私の意外な?趣味シリーズ 番外編

コロナが収束したらやりたいこと



楽しい未来を描いて今を乗り切ろう!コロナに負けるな!

京都へ行きたい

看護部 滑川和希

自宅でテレビをみていると家族から「ディズニーランドに行きたい、京都に行きたい、美味しいも の食べたい」とよく言われる。子供も一緒になって「なななんなんな(ディズニーランドのイッツア スモールワールド)行きたい」と言う。私も収束したら京都に行きたい。京都の雰囲気が好きだ。電 車が好きな子供を新幹線に乗せてあげたい、ディズニーランドも連れて行ってあげたいなぁと新型コ ロナウイルス感染症に関するニュースを観る度に思う。

新型コロナウイルスの影響はデメリットが多いが、私はコロナ禍でも悪い事ばかりではないと思い たい。私は人混みが嫌いだ。収束後の京都は少し人混みが改善されていることだろう。自宅でも隣に 住む友人と久しぶりにゆっくり飲むことができて、子供も友人の子供達に沢山

遊んで貰えて、良い機会となった。それもありがたいことに恒例の行事に なりそうだ。だから悪いことばかりではない。私は早く収束することを祈 るばかりだ。 早く京都に行きたいなぁ。



サッカー

まゆみの里 大森祐介

私の趣味はスポーツで、特にサッカーは小学生からずっと続けています。 サッカーはチームスポー ツであり、どのポジションも欠かせません。現在も社会人リーグに仲間内で参加していますが、技術 は高くても個性はバラバラなので誰かが独りよがりのプレーをしたときにはそれだけで大変で、チー



ムがまとまって取り組む大切さを日々学んでいます。現在は新型コロナウイルスの影響 でリーグ戦も中断してますが、サッカーで学んだチームワークの大切さ・協調性を活か して、日々の生活でも取り組んでいきたいと考えています。

マラソン大会に参加したい

精神科デイケア

収束したらやりたい事は、「マラソン大会に出場したい」です。新型コロ ナウイルス感染症の影響でエントリーしていた、さくらロードレースや2 021年の勝田マラソンも中止となってしまいました。マラソンの醍醐味 の一つに沿道の応援があります。大きな声の声援や沿道の子供たちとの八 イタッチが疲れを飛ばし、身体を軽くしてくれます。とても気分が高揚し ます。また、あの感覚を味わえるマラソン大会に参加したいです!



完走証とその時のシューズ

私の意外な?趣味シリーズ~番外編~

コロナが収束したらやりたいこと





旅行に行きたい!!!

作業療法室 佐藤理緒

新型コロナウイルスの影響で地域外や県外への移動がしにくい今年度は、旅行に行くことができていません。友人と予定していた富士急ハイランドや温泉旅行も中止となってしまい、【お出かけしたい欲望】が、自分の中で一番にあります。今はネット上にある観光地の写真や動画、自分がかつて行った場所の写真を見て心を落ち着かせる一方、日に日にこの欲望が膨れ上がっています。テーマパークや温泉街、冬のイルミネーションなど、新型コロナウイルス感染症が落ち着いたらすぐに行きたいです!

バレエの発表会にでたい

看護部 手塚直美



一昨年の発表会のとき

私の新型コロナウイルス感染症が収束したらやりたいことは、バレエの発表会です。本来なら8月1日に行う予定でした。発表会に向けて昨年10月頃から練習をしていました。しかし新型コロナウイルス感染症が流行し、練習もままならない状態になってしまい延期になりました。いつ発表会ができるかわからないため、モチベーションが下がってしまったこともありました。しかし、現在は、もっと練習して上達した姿をみせられるように気持ちを切り替え頑張っています。

フリーマーケット

私の趣味である手作りの小物作りやプリザーブドフラワー。子供の幼稚園のバザーに出品する為に作り始めたのが趣味と転じた。

新型コロナウイルスによる自粛期間は、私にとって趣味に 没頭できた有意義な時間となった。

さて、創り溜めた作品たち。早くお嫁に出したいのだが…。 新型コロナウイルス感染症が収束し、フリマが開催できるようになるのが待ち遠しい。

認知症疾患医療センター 三代優子



嫁入り前のかわいい作品たち



開催できるかな? 2020 東京オリンピック

自転車競技 BMX レーシングの運営に携わっている関係で、競技 運営ボランティアとして東京オリンピックに参加予定でした。新型 コロナウイルスが収束して 2021 年の夏に大会が無事開催され、そ の中の一員でいられるように祈っております。

その後は、登山やキャンプ、釣り(フライ・ルアーフィッシング) など、アウトドア三昧を楽しみたいと思っています。

検査室 鈴木啓之



今は登山を楽しんでいます!

読書の秋

医療福祉相談室 高林朋史

コロナが落ち着きはじめ、本を読む機会が増えてきました。現在、はまっていることは、「精神保健福祉士業務指針及び業務分類第2版」の専門職の本を読むことです。その中でも、「バイステックの7原則」があり、この原則を使い、職員及び患者さんと信頼関係を築きあげることができます。一度、皆さんも本やインターネット等で調べてみてください。

バイステックの7原則とは、相談援助技術の基本であり、一般企業、学校、行政及び医療機関等で幅広く使われています。又、ご家庭でも使ってみてもよいと思われます。それでは、下記内容の7つの原則を見てみましょう。

- 1 個別化
- 2 受容
- 3 意図的な感情表出
- 4 統制された情緒的関与
- 5 非審判的態度
- 6 利用者の自己決定
- 7 秘密保持
- ※詳細は、調べてみてください。



バイステックの7原則を使うことで、反省や、気付きが得られ、自分自身を戒めたり、逆に励ましてサポートしたりする事の必要性を認識することができます。

行ったことのない場所へ

レントゲン室 鉄歩美

最初に思い浮かんだのは、どこかに出かけたいということです。私は、ディズニーが好きでシーズン毎に出かけていました。でも、そこではない場所に行きたいという思いが溢れてきました。山頂からみる景色、夕日が沈む海、京都など歴史的な街並みなど、観ていない場所に行ってみたいと思いました。その為には、ウイルスに負けないように体力をつける必要があることから、まずはウォーキングなどから始めて体力をつけていきたいと思います。



●● 夏祭 リ 開催

作業療法室 西教綾香

今年の7月20日、27日に夏祭りが開催されました。毎年この時期は盆踊り大 会が開催されていましたが、今年は新型コロナウイルスの感染拡大により残念なが ら中止となってしまいました。そこで、作業療法室では、少しでも患者さん達に夏 を感じて貰いたいと考え、室内で夏祭りを開催することにしました。

夏祭りは、患者さん達に飾り付け作成を手伝って貰うなどして準備を進め、当日 は北町鳴物の方から和太鼓をお借りして盆踊りを行いました。患者さん達も普段と 違った作業療法室内の様子を楽しんでおり、スタッフが準備した的当てや輪投げな どのミニゲームに一生懸命取り組んで下さいました。

私は、今年入職したばかりのため、例年のような盆踊り大会を経験できず残念に 感じていましたが、普段と違う雰囲気で院内のイベントに参加できて、とても良い 思い出となりました。





















<編集後記>

今年の夏は新型コロナウイルス感染症の予防として、マスクの着用による熱中症に気を 付ける必要があり、夏の暑さが苦手な私にとって例年以上に苦痛な夏でした。

今回は新型コロナウイルス関連を中心に紹介させて頂きました。なかなか収束しません が、自粛生活中でも自宅で簡単にできるストレッチ等、少し体を動かすだけでもスッキリ するのでおススメです。ストレスを溜めないよう気分転換をはかり、コロナ疲れを吹き飛 ばしましょう。 医事課 根本祐美子





3立梅ヶ丘病院

広報紙部会

鈴木 啓之 冨田 加代子 根本 祐美子

大森 祐介 鈴木 明日美

所在地:〒316-0012

茨城県日立市大久保町 2409-3

TEL : 0294-34-2103 : 0294-33-1800 FAX

URI : https://umegaoka.or.jp E-mail: info@umegaoka.or.jp

ホームページを リニューアル しました!



